

あきた組込み技術研究会の設立と会員募集について

組込み技術者や研究者が中心となって、本県における組込み技術の普及・高度化と人材の育成に寄与するため、産学官民が連携して活動する組織、「あきた組込み技術研究会」を設立しました。

カーエレクトロニクス技術の進化や携帯電話、家電製品などの機能の高度化に伴い、組込みソフトウェア技術の重要性が増すとともに、その開発分野も拡大の一途を辿っています。今後の市場規模がますます拡大していくと予想される中で、全国的に技術者の不足が指摘されておりますが、本県においても組込み技術に従事するエンジニアが少ない状況です。

近隣に目を向けると、東北地域では組込みソフトウェア技術に関して産学官が連携した取り組みが活発に行われています。これは、東北における自動車関連企業の立地・集積に伴いカーエレクトロニクス分野での参入気運が高まっていることや、首都圏・中京圏等のメーカーとの取引拡大を目指していること及び関連企業の誘致等を目的とした産業振興と人材育成の動きによるものです。

本県の中小製造業やソフトウェア業における産業振興のためには、組込みソフトウェア技術を核とする高付加価値型ものづくりへの転換が一つの手段となると考えます。

「あきた組込み技術研究会」では、参集した異業種間の実務者同士の交流を通じ、個人と組織及び産学官によるシナジーにより新たなビジネス展開の創出を目指します。また、東北地域の連携組織との広域的な連携を図ることにより、会員企業の販路拡大を支援します。加えて、組込み技術者の技術向上を図るための研修等を企画・開催するとともに、将来にわたって優秀な人材を安定的に育成できる人材育成の仕組みを、県内の教育研究機関等との連携により確立することを目指します。

本研究会の趣旨にご賛同いただき、多くの方々にご参加いただきますようお願い申し上げます。

平成23年7月12日
あきた組込み技術研究会 事務局

あきた組込み技術研究会の概要及び参加申込み方法

1 設立

平成20年7月22日

2 設立目的

- 会員同士の交流と情報交換の場を提供します。
- 企業と大学等教育研究機関、行政等の各組織の技術者、研究者、担当者が連携し、技術開発、人材育成等を含めた産業振興に寄与します。
- 東北地域における広域連携を図り、メーカー等の川下企業とのマッチングを目指します。

3 研究会が対象とする組込み技術の範囲

- OS、ドライバ、ミドルウェア、アプリケーション等のソフトウェア
- ボード、マイコン、各種デバイス、センサー等のハードウェア
- 開発環境、ツール類

4 会員

- 会員は、組込み技術に現在取り組んでいる又はこれから参入しようとしている県内企業、大学・専門学校等の教育研究機関、公設試験研究機関、行政等及び興味を持つ個人の技術者、研究者、担当者等。
- 本研究会は、法人・団体単位ではなく、それらに所属する技術者、実務者等の個人を会員として構成します。

5 発起人

- 本研究会は、別紙に示す法人及び団体の代表者を発起人として設立しました。

6 活動内容

- 会員同士の交流、情報交換及び最新の組込み技術、市場動向等の情報提供を目的とした会合（交流会）の開催。
- 技術講習会等の企画、開催。
- 販路拡大、川下企業のニーズ把握及び域内企業連携等を目的として、首都圏で開催される組込み総合技術展に合同出展。
- 東北地域の組込み技術に関する連携組織との広域連携。
- その他、研究会の目的を達成するために必要な活動。

7 事務局

秋田県産業労働部産業政策課デジタルイノベーション戦略室

8 その他

入会金、年会費は無料とします。

9 申込方法及び問い合わせ先

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、E-mail、FAX又は郵送にて送付願います。参加申込書は県のWebサイト「美の国あきたネット」の産業政策課デジタルイノベーション戦略室のページからダウンロードできます。

《申込書送付先》

〒010-8572

秋田市山王3-1-1 県庁第2庁舎

秋田県産業労働部 産業政策課 デジタルイノベーション戦略室

E-mail digital@pref.akita.lg.jp

電話 018-860-2245

FAX 018-860-3887

あきた組込み技術研究会発起人一覧

エイデイケイ富士システム株式会社

株式会社アキタ電子システムズ

株式会社トミスシステムズ

秋田県立大学

学校法人コア学園秋田経理情報専門学校

社団法人秋田県情報産業協会

秋田県産業技術センター